

### 主な議案の紹介

今定例会に提出された議案 63 件全てが可決され、成立しました(8面の会派別議案賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介いたします。  
なお、予算等の審査については、6・7面をご覧ください。

**令和元年度補正予算**  
○一般会計(主な補正項目)  
・震災からの復興事業推進のため積立金8億164万1千円を追加するもの  
・指定難病医療受給者の増加および1人当たりの医療費単価の増加に伴う医療費助成額の増加に対応するため、必要な経費2億5874万7千円を追加するもの

・令和3年度の東北デスティネーションキャンペーン開催に向けたプロモーション等に要する経費として、「東北デスティネーションキャンペーン推進協議会」への負担金215万円を追加するもの  
・中小企業の活性化に関する事業の総合的な推進を図るため、中小企業活性化基金への造成積立6億14万9千円を行うもの  
・令和元年度第1号補正予算を受け、令和元年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みに係る補助費等購入費の一部を助成する経費4320万円を追加するもの  
・国の令和元年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みに係る補助費等購入費の一部を助成する経費4320万円を追加するもの

・国の令和元年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みにより、橋梁維持補修等に必要経費1億9390万円を追加するもの  
・国の令和元年度第1号補正予算による公立学校情報通信ネットワーク環境整備費補助金を活用し、校内通信ネットワークの整備を行うために必要な経費48億8560万円を追加するもの  
**条例など**  
○動物愛護管理員の設置に関する条例  
「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正に伴い、本市に動物愛護管理員を置くもの  
○中央卸売市場業務条例  
「卸売市場法」の改正を考慮し、中央卸売市場の業務に関し必要な事項を定める等のため、「仙台市中央卸売市場業務条例」の

全部を改正するもの  
○印鑑条例の一部を改正する条例  
印鑑の登録を受けることができない者の範囲を改めるとともに、印鑑の登録を抹消する場合から印鑑登録者が後見開始の審判を受けたときを除くもの  
○人と猫との共生に関する条例の一部を改正する条例  
「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正を考慮し、飼ひ猫の繁殖制限に係る義務を定める等のもの  
○浄化槽保守点検業者の登録に関する条例の一部を改正する条例  
「浄化槽法」の改正を考慮し、浄化槽保守点検業者が浄化槽管理士に研修を受けさせなければならぬこととするもの  
○消防団員に関する条例の一部を改正する条例  
消防団員の定員を改定し、非常

勤の消防団員の休団に関し必要な事項を定めるとともに、停職または免職の処分を受けた非常勤の消防団員に対し、その処分を受けた月の報酬を支給しないこととするもの  
○学校条例の一部を改正する条例  
令和元年度第19号の被災者等の令和2年度に係る入学選抜手数料、入学金および授業料について減免することができるとする等のもの  
○教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例  
「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の改正を考慮し、教育委員会が教育職員の正規の勤務時間およびそれ以外の時間において行う業務の量の管理等の措置を講ずることとするもの

当該措置に関し必要な事項を定めるもの  
○指定管理者の指定に関する件  
若林障害者福祉センターの指定管理者を指定するもの  
**人事**  
○副市長の選任  
藤本章  
○主任秘書の選任  
須藤義彦  
○人権擁護委員候補者の推薦  
白鳥裕子、高橋智男、堀江謙一、渡邊真弓、西山大助、渡田真弓、山崎大輔、齋藤信一、時子、齋藤信一、荒井美佐子  
○人事委員会の委員の選任  
中塚正志  
○監査委員の選任  
小林仁

## 自由民主党

橋本 啓一 議員

**問** 市内で新型コロナウイルスの感染が確認された場合に備え、不安を抱える市民により多くの情報提供を行ってほしい。感染症指定医療機関の受け入れ体制についても伺う。

**答** 適切な感染予防対策に向け、さまざまなメディア等を活用し、最新の情報提供に努める。また、感染症指定医療機関での受け入れ

については、事態の推移に対応できるように、関係機関とも連携し適切な医療体制を確保していく。  
**都心再構築プロジェクト**  
第1弾施策発表後の取り組み  
**問** 都心再構築プロジェクトの第1弾施策発表後における民間事業者の動向と、さらなる誘導に向けた今後の取り組みについて伺う。

**答** 昨年の施策公表以降、開発事業者等の関心は非常に高い。今後は対象エリア拡大に取り組み、相談体制等の充実を図りながら、さらなる誘導を行っていく。  
**その他の主な質疑項目**  
○県を振り回すくらいスピード感で政策を展開していくべき  
○東京オリンピック・パラリンピックを契機としたインバウンド誘客  
○子ども医療費助成拡充の対象者



子どもの元気がまちの活力(写真は勾当台公園市民広場でのイベント)

拡大の範囲とさらなる充実  
○保育基盤の計画的な整備と待機児童解消への見通し  
○外国人の介護人材確保に向けた市独自の支援などの取り組み  
○コミュニティ・スクールの導入効果と活用方策  
○ガス事業民営化に向けた速やかな公募条件や選定基準の検討  
○今後の財政状況の見通しと財政運営の難局を乗り切る市長の決意

## 公明党

鈴木 広康 議員

**問** 「子育てするなら仙台」と本市を選んでもらうために、新たな「すこやか子育てプラン」の下、限られた財源で今後どのように子育て支援策に取り組んでいくのか、市長の考えを伺う。

**答** 必要な施策には思い切った予算配分を行い、各区役所等における「子ども家庭応援センター」

の体制構築、子ども医療費助成の拡充等に取り組むとともに、子育てに係る情報発信の強化などの取り組みも積極的に推進していく。  
市民にとって安全・安心な  
中央卸売市場の運営を  
**問** 中央卸売市場業務条例の改正後も、公平・公正な取引や安全・安心な生鮮食品等の安定供給などが維持されるよう、開設者である本市が継続して取り組むべき

**答** 開設者として、今後も市場の取引秩序が順守されるよう指導・監督するとともに、取引の拡大に向けて市場関係者の連携を深め、適切な運営に努めていく。  
**その他の主な質疑項目**  
○東日本大震災追悼式は、震災の風化を防止し、犠牲者への哀悼の意を示す場として継続すべき



安全・安心な生鮮食品等の安定供給が求められる中央卸売市場

# 代表質疑

## 民主フォーラム 仙

村上 かずひこ 議員

**問** 本市の財政見通しと固定資産税の税収確保

**答** 本市の財政見通しでは、令和3年以降の3年間で約889億円の収支不足が生じる。社会保障費等の増加が見込まれる中、事業廃止も含めた抜本的対策が必要ではないか。また、税収確保の観点から所有者不明の土地等の発生防止対策が急務と考えるが、所見を伺う。

**問** せんだい都心再構築プロジェクトにおいて、仙台駅西口の青葉通の一部広場化や定禅寺通の活性化が示されているが、早期実現に向け、現状や課題について伺う。

**答** 青葉通の広場化は、実現の可能性を含め、これから検討を始める段階であり、周辺道路も含めた交通処理等が必要と考えている。定禅寺通については、一部車線を通行止めにして道路利活用の効果

等を検証する社会実験を秋頃に行うため、県警等との調整を進めている。  
**その他の主な質疑項目**  
○若者の人口流出抑止には起業家のスタートアップ支援が重要  
○中央卸売市場業務条例改正に取引参加者の意向を十分反映させよ  
○西公園でのロボコン事業実施  
○市立病院の浸水対策に多重防御を  
○宿泊税の具体的な使途の明確化  
○ガス局職員の民営化への不安解消



定禅寺通の活性化に向け昨年実施した定禅寺通ストリートパーク19の様子

## 社民党

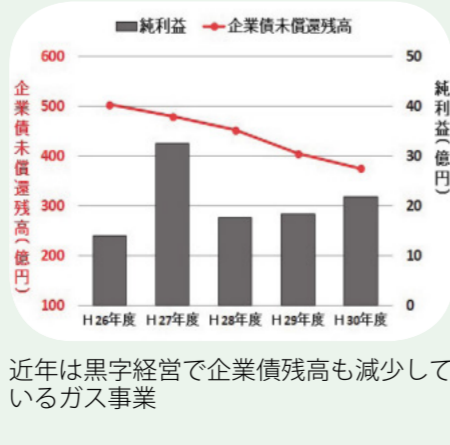
石川 建治 議員

**問** 今後の財源対策について

**答** 本市の財政見通しでは、令和3年以降の3年間で約889億円の収支不足が生じる。多数の大型事業が控える中で、今後どのような財源対策を講じるのか伺う。

**問** 本市ガス事業は、5年連続の黒字に加え、企業債も大幅に減少しているなど、安定経営が続いている。市民が民営化について間違った判断を下せるよう、事業継承に伴うさまざまな疑問や課題等の情報を適切に提供する必要があると考えるが、所見を伺う。

**答** 今後、人口減少や自由化による事業環境の変化が見込まれており、将来を見据えたと民間事業者に経営を委ねる必要がある。事業継承後の5年程度は引き継ぎ業務に当たり、技術や設備の維持更新を確実に継承するとともに、新たなサービスの提供により利便性



近年は黒字経営で企業債残高も減少しているガス事業

## 日本共産党

すげの 直子 議員

**問** 学校給食費の値上げ分は公費負担とすべき

**答** 今回の改定分を全て公費負担とした場合、年間約6億円の新たな財政負担が見込まれる。学校

**問** 本市の宿泊税導入検討に対し、強い怒りの声が寄せられている。本庁を積み立てられる本市の財政状況からしても、宿泊税に頼らずに観光振興財源を確保することは可能と考えるが、いかがか。

**答** 観光の地域間競争が激しさを増す中、本市独自の交流人口拡大施策の展開が必要だが、社会保障費の増加等により財政見通しは厳しく、新たな財源確保は極めて

重要な課題である。検討会議が3月に取りまとめる報告書を踏まえ、市としての方針を決定したい。  
**その他の主な質疑項目**  
○ガス事業の民営化はやめよ  
○保育士不足解消のため、市独自の家賃補助を実施するなど、保育士の処遇を改善すべき  
○財政見通しにおける収支不足額と実際の不足額との乖離が大きいため、試算の手法を改めるべき



宿泊者・宿泊事業者の負担となる宿泊税の導入はやめよ

## 蒼雲の会

安孫子 雅浩 議員

**問** 市民サービス向上を目指した市役所のコールセンターが令和2年度に開設されるが、設置によりどのような効果を生み出すことを期待しているのか伺う。

**答** 市政に関する定型的な問い合わせを一元的に受け付けることで、閉庁時間帯も含め市民が迷うことなく問い合わせができるよう

**問** 新総合計画の策定において、多文化共生の視点が肝要であると考えるが、所見を伺う。

**答** 新総合計画では、「共生」を重視すべき視点の一つに掲げ、多文化への理解の促進や交流の場づくりなど、幅広い視点で議論を進めている。市内に居住する外国人の増加傾向が続くものと見込んでおり、安全安心で暮らしやすい

まちづくりと、活力創出の両面を見据えながら、多文化共生社会に向けた検討を深めていく。  
**その他の主な質疑項目**  
○県美術館の移転問題に対する市民からの数多くの声について  
○子ども医療費助成制度を拡充することとした市長の英断  
○市内中心部に歩いて楽しいウォーキング環境の整備を  
○泉区役所の建て替えについて



新総合計画に多文化共生の視点を(写真は仙台多文化共生センター)